2018年5月12日

**環境アセスメント学会第17回大会　研究口頭発表の募集のお知らせ**

2018年度第17回研究発表大会（2018年9月1日（土）～2日（日）、法政大学市ヶ谷キャンパス）の研究発表について下記の要領で募集します。申込書は別紙のとおりです。大会を充実させるためにも、奮ってご参加ください。

◆ 応募方法

本資料の**口頭発表申込書に記入**し、**E-mail の添付ファイル**で下記の第17回大会実行委員会**事務局までご送付**いただくか、または**学会ＨＰの発表登録フォームから申込み**ください。E-mail使用に不都合がある方は大会事務局までご連絡ください。

 ● 口頭発表の申込みの締め切りは、**2018年6月29日（金）必着**です。

 口頭発表の形式は、**(A)発表（含質疑）20分（要旨集6頁以内）**と**(B)発表（含質疑）15分（要旨集2～4頁）**があります。発表申込書でいずれかを選択して申込みください。

7月中に採択の可否をご連絡いたします。連絡が届かない場合は大会事務局にご連絡ください。

● 大会発表要旨集に掲載する発表原稿の締め切りは、**2018年8月10日（金）必着**です。

発表原稿は、(A)発表（含質疑）20分は要旨6ページ以内、(B)発表（含質疑）15分は要旨2～4ページであり、**原稿の書式や執筆規定は学会ＨＰの「発表要旨執筆要領」**で確認できます。発表原稿はE—mailの**添付ファイル**で大会実行委員会**事務局までご送付**下さい。なお、発表原稿は提出後の修正はできません。

● 大会参加申込書は別途、**2018年8月26日（日）必着**でご提出ください。

**参加申込書に記入**の上**E—mailの添付ファイル**で大会実行委員会**事務局までご送付**いただくか、または**学会ＨＰの参加登録フォームから申込み**ください。

◆ 応募資格

発表原稿提出時に、著者のうち1名は会員であること。

◆ 大会発表応募先 ・参加申込書送付先・発表原稿送付先

 **2018年度環境アセスメント学会 第17回大会実行委員会事務局　宛て**

E-mail：jsia2018hosei@gmail.com

〒102-8160東京都千代田区富士見2-17-1 新見附校舎B1F地域研究センター共同研究室

電話：03-5228-0535　 FAX：03-5228-0534

2018年度環境アセスメント学会第17回大会

口頭発表申込書　**（締切 : 2018年6月29日（金））**

大会事務局記入欄

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申し込み年月日 | 年 | 月 | 日 |
| ふりがな発表者（連名者）会員に〇を付してください。 |  |
| 所属・役職等 |  |
| 発表者の連絡先 | 〒 |
| TEL: | FAX: |
| E-mail: |
| 口頭発表タイトル |  |
| 分野（該当箇所に○、複数分野も可） | 政策・制度　技術　事例　調査・予測・評価　法・条例　国際　生態系　自然　生活　他 |
| 発表形態希望（該当箇所に○） | A.発表（含質疑）20分、要旨集6頁以内 | B.発表（含質疑）15分、要旨集2～4頁 |
| 要旨（200字以内） |  |
| 会員種別＊該当する種別を○で囲んでください。 | 正会員・学生会員・公益会員・賛助会員 | 会員番号：（わかれば） |
| その他連絡事項等 |  |

必要事項をご記入の上**、2018年6月29日（金）必着で**下記宛てにE-mailでお送りください。または、学会ＨＰの発表登録フォームより申し込みも可能です。また、別途、**大会参加申込書を8月26日（日）必着でE-mailで送付いただ**くか、学会HPの参加登録フォームよりお申し込みください。

**問合せ・発表申込先： 2018年度環境アセスメント学会 第17回大会実行委員会事務局　宛て**

E-mail：jsia2018hosei@gmail.com

担当：法政大学市ヶ谷キャンパス　担当：田中、岩見

〒102-8160東京都千代田区富士見2-17-1 新見附校舎B1F地域研究センター共同研究室

電話：03-5228-0535　 FAX：03-5228-0534

**2018年度環境アセスメント学会　口頭発表　要旨執筆要領**

Guidelines of Poster Summary for 2018 Annual Conference of Japan Society for Impact Assessment

環境太郎＊，環境花子＊＊

Taro KANKYO，Hanako KANKYO

**Abstract**

This Guideline is important when you write the paper for 2018 Annual Conference of Japan Society for Impact Assessment. Therefore, you must check this Guideline carefully.

｢キーワード：環境，アセスメント，学会（3～5個程度）｣

**｢keywords：Environment, Assessment, Society（3～5words）｣**

１．原稿の書き方

１．１　体裁

ａ）原稿分量

A4版上質紙を縦長に使用し、上下左右の余白を各

25mmとして印字する。1頁当たり23字×45行×2段＝2070字とし、図表等も含めて発表形態Aは6頁以内、発表形態Bは2～4頁とする。

ｂ）タイトル，氏名

1頁目の上部5行程度に和文タイトル、英文タイトル、和文執筆者氏名、英文執筆者氏名を記入する。なお、執筆者の所属については｢\*｣を使用し、同頁下2行程度に詳細を記入する。

ｃ）Abstract，要旨（ポスターではAbstract省略可）

論文の概要を、和文の本論では英文100words程度、英文の本論では和文400字程度で説明する。

ｄ）キーワード（ポスターではキーワード省略可）

概要の後に、論文内容を的確に表現するキーワードを3～5個程度記入する。

ｅ）言語

　冒頭のタイトル、氏名、キーワードはそれぞれ日本語と英語で書く。原稿は和文又は英文で作成する。

ｆ）印刷

原稿はA4版がそのままの大きさで印刷される。

ｇ） 章，節，項

　章、節、項の見出しは、次のように統一する。

　　章：**１**、**２**、**３**、…

　　節：**１．１**、**１．２**、**１．３**、…

　項：**ａ）**、**ｂ）**、**ｃ）**、…

|  |
| --- |
| ＊環境大学大学院環境アセスメント研究科＊＊環境大学環境アセスメント学部 |

　これ以外の小項目はなるべく避ける。また、各章の前後1行と各節の直前1行はあける。

１．２　活字

ａ) 手書き不可

数式、図表中の文字等の手書きも原則として認めない。

ｂ）フォント

　フォントは、基本として次のように統一する。

　活字サイズ：10ポイント

　和文：MS明朝体

　英文・英数字・記号：Times New Roman体

表題、見出し、図表等：MSゴシック体

２．補注，参考・引用文献

２．１　補注

補注を必要とする場合は｢（１），（２），（３），…（ｎ）｣の記号で本文該当箇所右肩に示し、参考・引用文献の前に一括掲載する。

２．２　引用文献

引用文献は本文中で引用したものにとどめ、アルファベット順に次の例を参考にして一括掲載する。

雑誌中の論文：著者名（発行年）“論文名．”掲載雑誌名　掲載巻（号），掲載頁最初-最後．

単行本：著者名（発行年）書名．出版社名，出版社所在地，総頁数．

**原稿はPDFファイルで大会実行委員会事務局まで送付してください。**

5MB以下でお願いいたします。

送付先E-mail：jsia2018hosei@gmail.com